

Verdi オテッロ

オペラ彩25周年記念公演

オペラ「オテッロ」全4幕(字幕付原語上演)
作曲 ジュゼッペ・ヴェルディ
台本 アッリーゴ・ボイト

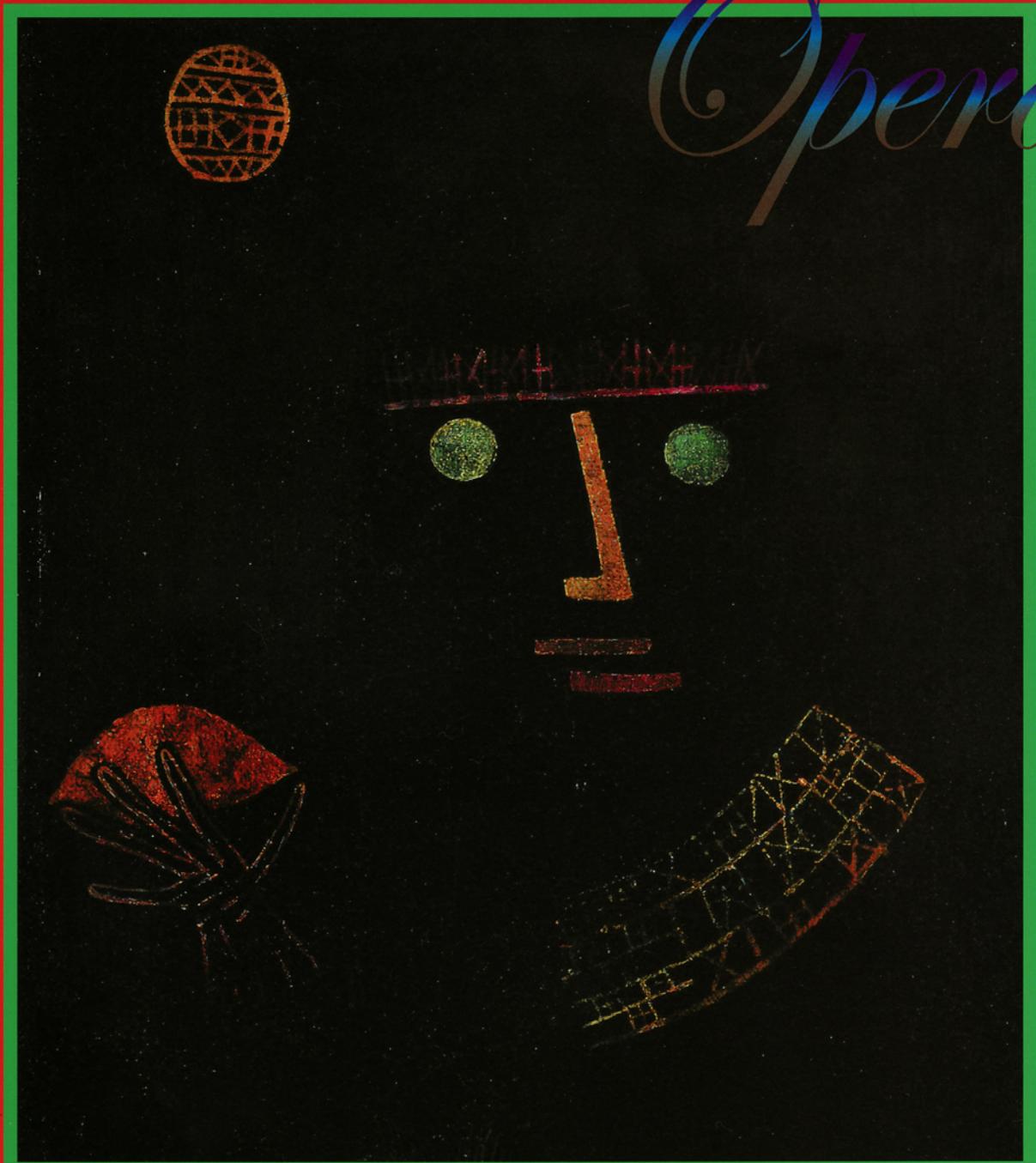
◆指揮 佐藤 正浩

◆演出 直井 研二

◆総合プロデューサー 和田 タカ子

2009年3月14日(土)/15日(日)
14時開演(開場13時15分)

和光市民文化センター *サンペリア*
大ホール
TEL 048-468-7771

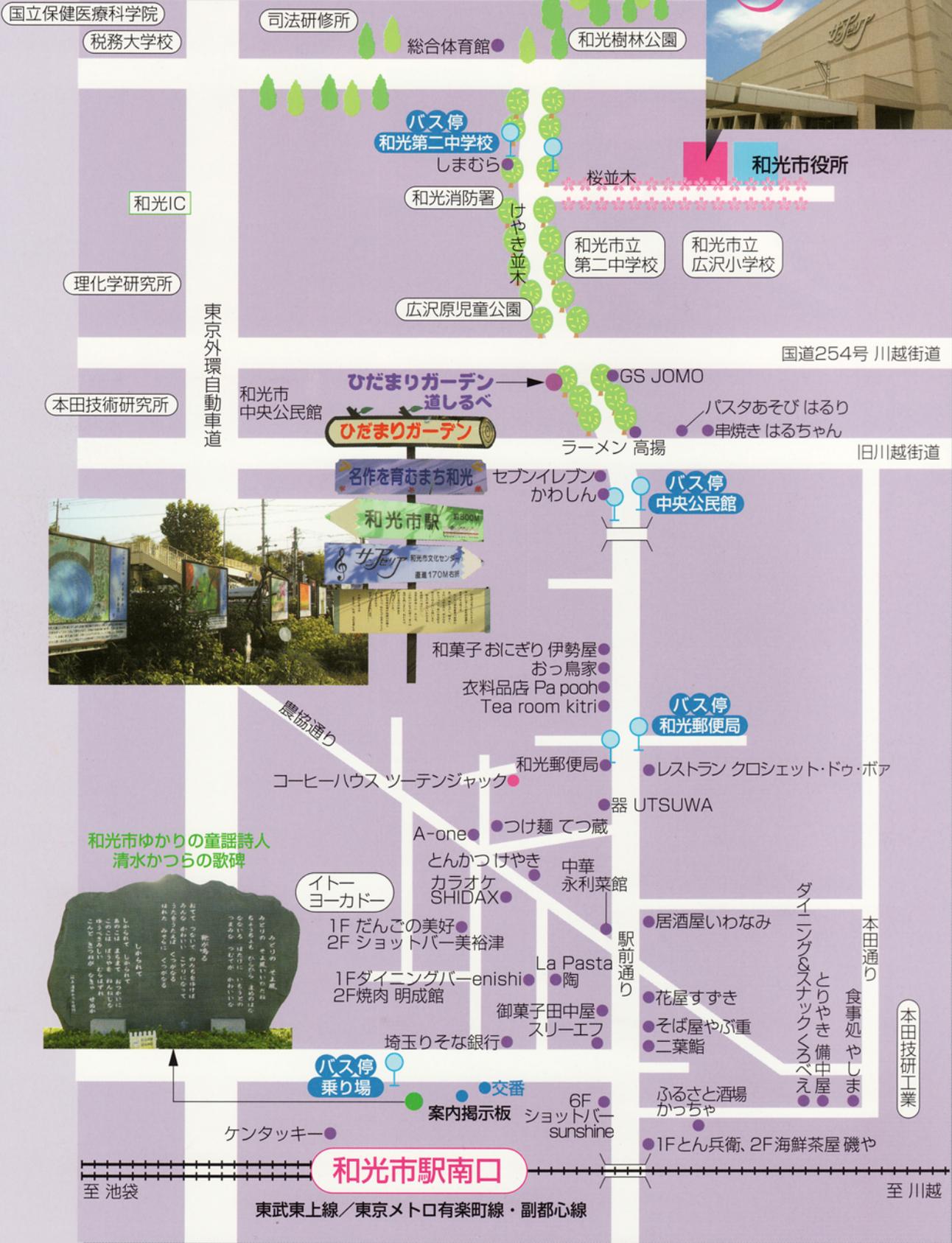


※パウル・クレー《黒い王子》ノルトライン＝ヴェストファーレン州立美術館蔵

◆主催 特定非営利活動法人オペラ彩 ◆共催 (財)和光市文化振興公社
◆助成 (財)花王芸術・科学財団 (財)野村国際文化財団 (財)三菱UFJ信託芸術文化財団
(社)私的録音補償金管理協会(sarah) ◆認定 (社)企業メセナ協議会M ◆協賛 株式会社マルパコ

OPERASAI
オペラ彩

オペラの街 和光



▲このマップは和光市市民活動支援事業の助成をいただいて (特) オペラ彩が作成しました。

一枚のハンカチに秘められた謀

満ち足りていると、人は疑いの心を持たない。ひとたび嫉妬やコンプレックスに苛まれると、些細なことに疑念が生ずる。いくつかの偶然が重なって、それがあたかも必然であるかのように人の心を捉えたとき、想像を超える悲劇を生む。

当時のヴェネツィアでは貴婦人の間で手編みレースのハンカチが珍重されていた。宝石に匹敵するほど高価なものだったという。オテッロから結婚の祝いに贈られたハンカチをデズデーモナが落としてしまったことからドラマは急転する。オテッロへの復讐の機会を狙うヤーゴは、デズデーモナとカッシオの仲を捏造し、彼女の落としたハンカチを証拠としてオテッロに突きつける。ヤーゴの奸計に乗せられて愛する妻デズデーモナを手にかけてオテッロの胸に去来したものはなんだったのか。

ワーグナー歌いとして不動の地位を築いた大野徹也が満を持して臨むイタリアオペラの金字塔、ヴェルディの最高傑作「オテッロ」。キム・ジョンキュは、「第3回マダム・パタフライ国際コンクールin長崎」で審査員と観客の絶大な支持を得て第一位に輝いたオペラ界の若きエース。日本デビュー公演。

'06年度「トゥーランドット」佐川吉男音楽賞奨励賞 '07年度「ナブッコ」三菱UFJ信託音楽賞奨励賞の連続受賞に輝く オペラ彩25周年記念公演オペラ「オテッロ」



指揮
佐藤 正浩



演出
直井 研二



総合プロデューサー
和田 タカ子



3月14日(土)

オテッロ 大野 徹也

東京藝術大学大学院修了。1981年民音コンクール第2位入賞。83年「ジークフリート」題名役、86年「ワルキューレ」ジークムント、88年「タンホイザー」題名役でヘンデン・テナーの地位を不動のものとする。他に「トロヴァトーレ」マンリーコ、「トゥーランドット」カラフ、「カルメン」ドン・ホセなどを演じる。昨年2月、22年ぶりに演じた「ワルキューレ」の成功は記憶に新しい。二期会会員 東京学芸大学教授



3月15日(日)

オテッロ キム・ジョンキュ

韓国芸術総合学校声楽科卒業。昨年11月に行われた「第3回マダム・パタフライ国際コンクールin長崎」において第1位を獲得。今年、イタリアで開催される「第55回ブッチェーニ・フェスティバル」に出演の予定。これまでに「ルチア」「ルイザ・ミラー」「トスカ」に出演。「オテッロ」が日本でのデビューとなる。大器の誉れ高いテノール。独・ニュルンベルク劇場専属歌手

CAST

3月14日(土)



デズデーモナ
大隅 智佳子



ヤーゴ
谷 友博



カッシオ
羽山 晃生



エミーリア
河野 めぐみ



ロドヴィーコ
東原 貞彦



ロデリーゴ
川久保 博史



モンターノ
奈子 淳

CAST

3月15日(日)



デズデーモナ
出口 正子



ヤーゴ
須藤 慎吾



カッシオ
持木 弘



エミーリア
巖淵 真理



ロドヴィーコ
矢田部 一弘



ロデリーゴ
湯川 晃



モンターノ
吉原 裕作

◆合唱 オペラ彩合唱団 慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団 有志 みどりのそよ風児童合唱団
◆管弦楽 Orchestre "Les Champs-Lyrics"

◆美術 川口 直次 ◆照明 坂本 義美・石田 道彦(龍前照明研究所) ◆舞台監督 望月 康彦(有)加藤事務所 ◆衣裳 藤井 百合子(株)東京衣裳
◆大道具(有)百號画房 ◆小道具(有)加藤事務所 ◆ヘアメイク(株)丸善かつら ◆音響 齊藤 順子 ◆字幕(株)アルゴン社
◆合唱指揮 吉川 貴洋 ◆副指揮 舌間 久美子・辻 博之・苦米地 英一 ◆児童合唱指導 谷 禮子 ◆演出助手 岸本 伸子
◆コレパティール 平塚 洋子 高野 真由美 今野 菊子 新保 あかり 星 和代 ◆インスペクター 南 幸子

オペラ彩のあゆみ 1984年、オペラ彩の前身である朝霞オペラ振興会を設立。爾來24年間オリジナルなオペラを連続上演して今日に至る。1991年、第8回定期公演「泣いた赤鬼」を上演。再演を望む声が相次ぎ、60回を超える移動公演を重ね、子供達から感動のメッセージが数多く寄せられている。オペラ彩は3~4年のタームで1人の作曲家の作品を連続上演している。1994~1997年度の第1回モーツァルトシリーズ、2000~2003年度の第2回モーツァルトシリーズが好評を博す。2004年度から開始したブッチェーニシリーズでは「ラ・ボエーム」「蝶々夫人」「トゥーランドット」を上演、掉尾を飾った「トゥーランドット」が第5回佐川吉男音楽賞奨励賞を受賞した。2007年度からヴェルディシリーズを開始、第1回作品「ナブッコ」が第5回三菱UFJ信託音楽賞奨励賞を受賞する。ヴェルディシリーズは今後、第2回「オテッロ」(2009年3月14日・15日)、第3回「仮面舞踏会」(2010年1月23日・24日)の上演を予定している。2003年、20周年を期に「オペラ彩」に名称を変更し、2007年7月、法人格を取得して「特定非営利活動法人 オペラ彩」に移行した。オペラの普及、浸透を目指し、2年に亘って公開講座「オペラってなんだ!」(埼玉県文化活動サポート団体助成事業)を開催した他、音楽を通じた社会貢献事業、官民協働事業に取り組んでいる。

◆Orchestre "Les Champs-Lyrics" (オーケストラ「レション・リリック」)
2004年に指揮者佐藤正浩氏によって結成された在京プロ奏者によるオーケストラ。オペラ彩では、絶賛された「蝶々夫人」「ナブッコ」に続いて3回目の演奏となる。

OPERA SAI



和光市民文化センター サンアゼリア 大ホール

OTELLO

- ◆チケット 全席指定 S席10,000円 A席8,000円 B席7,000円 C席5,000円
- ◆チケット販売・お問い合わせ (特)オペラ彩事務局 TEL/FAX 048-201-3121
e-mail opera-sai@jcom.home.ne.jp
- ◆チケット販売 (財)和光市文化振興公社 TEL 048-468-7771 FAX 048-468-8994
イトーヨーカドー和光店 TEL 048-468-7771
電子チケットびあ TEL 0570-02-9999



www.enit.jp イタリア政府観光局 (ENIT)



イタリア文化会館 Istituto Italiano di Cultura

後援

駐日韓国大使館 韓国文化院 埼玉県 埼玉県教育委員会 和光市 朝霞市 志木市 新座市 和光市教育委員会 朝霞市教育委員会 志木市教育委員会 新座市教育委員会
和光市商工会 朝霞市商工会 志木市商工会 新座市商工会 (社)全埼玉私立幼稚園連合会 (社)朝霞地区医師会 (社)朝霞青年会議所 和光ロータリー
クラブ 朝霞ロータリークラブ 志木ロータリークラブ 新座ロータリークラブ 和光ライオンズクラブ 朝霞ライオンズクラブ (特)日本ヴェルディ協会

(特)オペラ彩事務局 〒351-0112 埼玉県和光市丸山台2-13-1 TEL/FAX 048-201-3121 (特)オペラ彩 ホームページ <http://opera-sai.jp/>

「オペラ彩」でも検索できます